



石神井地域まちづくり情報紙

AUTUMN.2025

かるがも便い

秋季

101号

1月・4月・7月・10月の年4回発行

石神井まちづくりの会 代表 兼 編集者：下河秀行

デザイン・構成：デザイン NI-MO

今号の 記事内容

1面：『石神井公園駅前南口西地区再開発』について

2面：知られざる練馬の歴史シリーズ② 葛城明彦氏

3面：美術館シリーズ【観蔵院 曼荼羅美術館展示会】

4面：創刊25周年記念 特集！【あの日、あの時】①

5面：創刊 25 周年記念 特集！【あの日、あの時】②

6面：石神井公園野鳥と自然の会 提供「石神井 NOW」

7面：練馬に縁(ゆかり)がある 漫画家シリーズ その5

8面：歴史と文化講座、ねりまシニアライフ講座、編集後記

～ 駅前再開発事業完成が待たれるが その間どう対応するか ～

変貌する石神井公園駅前南口西地区

2024年(令和6年)10月から始まった石神井公園駅南口西地区市街地再開発組合による石神井公園駅南口西地区第一種市街地再開発事業で、北街区は、地上100m26階鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地下2階、南街区は、地上35m9階鉄筋コンクリート造である。地域住民の話題と注目を浴びながら2028(令和10)年2月の完成を目指し、現在地下工事が着々と進んでいる。



▲石神井公園駅前の再開発ビル計画平面図

市民の注目を浴びながら工事は進む

この再開発ビルについては、一時地域住民から「交通混雑の問題や都市景観」などで長期間に亘って再開発事業の説明会や話し合いが続いてきた。

地上100mの高さや完成時の補助幹線道路232道の混雑、ビル風が予想されることなどが大きな課題として取り上げられてきた。しかし、裁判所の判決は景観条例に違反しないとの判決が下った経緯がある。



▲建設工事が着々と進む駅前再開発ビル工事
完成まで期間を どう対応するのか

再開発ビル工事の着工に伴って現在の石神井公園駅前の中心市街地を形成していた石神井商店街の約3分の1が解体されたため地域住民にとってお買物や飲食などで非常に不便に



▲駅前再開発ビル完成予想図

なっている。この長い工事期間中をどう対応していくのか、石神井商店街に課せられた大きな課題となっている。練馬区もその対策に応えることが重要である。

パクロード

石神井



石神井公園商店街振興組合



※詳しくはQRコードをスキャン

【知られざる練馬の歴史シリーズ②】

あたら
愛宕山陣城址と石神井合戦

上石神井3丁目にある、早稲田高等学院およびその東側台地上は、1477（文明9）年に江戸城主の太田道灌が石神井城攻撃の際布陣した場所とされ、かつては「愛宕山」（別称：城山^{しろやま}）と呼ばれていた。

「愛宕」の名は、道灌が陣地内に愛宕の神を勧請して勝利を祈ったことによるとされ、これについては明治初期の『上石神井村観音山字引絵図』（石神井公園ふるさと文化館所蔵）にも台地西北隅に「愛宕社」が描かれているほか、「昭和40年代までは校庭の西北隅に小さな祠が祀られていた」「昔は西北側からそこへ登る階段もあった」（早稲田高等学院元教員の話）との証言が残されている。なお、愛宕社は1908（明治41）年に三宝寺池中の厳島神社に合祀されており、そのため以降のものは、かつての地にこれを偲んで建てた小祠だったと考えられている。



▲早稲田高等学院内発掘の際に検出された溝跡

文書類では、『江戸名所図会』に「愛宕権現宮一林岡にあり、三宝寺本尊^{すいじやく}の垂迹とす。其地東西百五十歩、南北百余歩。相伝、太田道灌の城址なりと。土人は字^{あざ}して城山と唱ふ。前に関川（石神井川）を懷き、後ろに遅野井（善福寺池）を負ふ。北に小阜^{どにん}ありて、富士峰を望む」「南方数百歩を過ぎて直塘あり。道灌塘^{つつみ}と号く。土人云ふ。江城^{こうじょう}に至るの直路とすと云々」との記述がある。「道灌塘」の遺構は現存しておらず、所在地も不明であるが、「江城に至るの直路」

との一文から推測すれば、道灌が城山に布陣した際に築いた「江戸みちとの連絡路」であったとも考えられそうである。また、合戦後に築かれたとすれば、道灌が愛宕権現社への参拝路として、新たに整備したものであったとも推測されよう。



▲石神井城址西南端から見た愛宕山陣城址

石神井城西南端から陣城までは川を挟んで僅か200mの距離で、道灌は合戦の年の4月14日同所に布陣し、4日後には豊島方が降参を申し出ている。当然この時は、豊島方から道灌の陣地に出向いているはずで、条件（城の破却）等もそこで取り交わされたということになるだろう。しかし、それが実行されなかったため、道灌は21日（または28日）になって外城を攻め落としており、豊島方はその夜、城を捨てて逃亡するに至った。

早稲田高等学院内では1992（平成4）年に発掘調査が行われ、その際には幅約6.3メートル・下幅2.3メートル・深さ1.8mの溝、柱穴、土坑、陶磁器、砥石、古銭、板碑片などが発見されている。しかし、溝に囲まれた区域が石神井城とは反対の西向きになっていることから、「元々は石神井川上流部を監視するために豊島氏が設けた出城で、そこを道灌が占領して陣地としたのではないか」とする説なども一部で唱えられているようである。

城址遺構は埋め戻されており何も観察することは出来ないが、西北側の石神井川を渡る橋には現在もなお「愛宕橋」の名が付けられている。

文・葛城明彦（郷土史家）

安心・安全をサービスにおもてなし

石神井公園

旧西友通り

また行ってみたい商店街へ

石神井町二丁目通り商店会

お買い物は防犯カメラの設置された安全な加盟36店舗で



第31回 仏画・悉曇・截金特別展

～ 時空を超え平和を祈る～

◎期 間：2025年11月2日(日)～4日(火)

◎場 所：観蔵院曼荼羅美術館-本堂-客殿

◎拝観時間：10時～16時

(入館は閉館の30分前まで)

◎拝 観：無料

< ご挨拶 >

日本の文化は仏教に育まれ今日まで続いています。今回行われる展示会も仏教を中心にした作品です。

普段は見る機会もそれほど多くありません。どうぞ皆さまには曼荼羅美術館に足をお運びいただき、仏教の文化の豊かさを味わって下さいますよう、ご案内申し上げます。

観蔵院 長老・小峰彌彦

< 特別企画 >

声明公演「萬燈会」：真言法響会

11月3日(月) 午後5時 本堂・境内

拝観無料



▲「イスファハン金曜日モスク」染川英輔 画

< 特別展協力 >

染川 英 輔 主宰：観蔵院仏画教室・恵比寿読売カルチャーセンター

小 峰 智 行 主宰：観蔵院悉曇研究会

腰 塚 勝 也 主宰：遍照院仏画教室

西川みつ子 主宰：観蔵院截金教室

金丸真理子 主宰：NHK 文化センター青山教室・三越カルチャーサロン

新 井 光 章 主宰：大森・川崎・北千住・横浜読売カルチャーセンター

新 垣 幸 恵 主宰：観蔵院一閑張り教室・荻窪読売カルチャーセンター

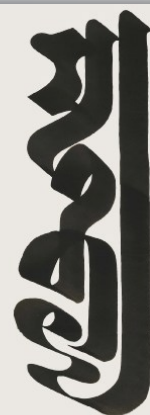
金 順子 主宰：寶蓮寺仏画教室・大正大学オープンカレッジ・錦糸町読売カルチャーセンター



截金：「ウクライナを想う」山中美保子 作



仏画：「十三仏」部分 小峰和子 画



悉曇：「大黒天種子」小峰智行 書



一閑張り：新垣幸恵 作

慈雲山曼荼羅寺観蔵院併設

曼荼羅美術館

〒177-0035 東京都練馬区南田中4丁目15-24

TEL: 03-3996-6858 FAX: 03-3996-6878

<https://kanzouin.wixsite.com/mandala>

● 診療科目 ●

- 内 科
- 糖 尿 病 内 科
- リ ウ マ チ 科
- 胃 腸 内 科
- 循 環 器 内 科

菅 原 医 院

www.sugawara.or.jp

☎ 3996-3016

● 診療時間 ●

- 平 日 午前9:00～12:30 午後3:30～ 7:00
- 土 曜 午前9:00～12:00 休診日:水曜/日曜/祝日



創刊 25 周年を迎えて 記念 特集【あの日、あの時】①

地域活動 25 年 & 【かるがも便り】創刊 100 号 記念特集

平成12年9月、練馬区都市整備部が立ち上げた【石神井公園駅周辺地域まちづくり協議会】での議論や提案などを受け「石神井まちづくりの会」は、石神井の住み良いまちづくりを目指し、いろいろな活動を行っていました。今号は、石神井のまちで地域活動25年、また地域情報紙【かるがも便り】の創刊25年を迎えて、「世界の大きな出来事や、地元の小さなニュースなどを顧みることにしました。



西 暦&和 暦	<世界の出来ごと>	<日本の出来ごと>
2000年(平成12年)	ロシアの大統領にプーチン氏就任	小渕内閣倒れ、森内閣誕生する／三宅島噴火
2001年(平成13年)	米国で同時テロ発生世界に衝撃与える	皇太子妃雅子様、女児出産／小泉内閣誕生
2002年(平成14年)	モスクワで劇場占領事件／バリ島でテロ	ノーベル物理学賞に小柴昌俊さん・田中耕一さん
2003年(平成15年)	米英軍がイラク攻撃、フセイン政権崩壊	阪神18年ぶりリーグ優勝／与党絶対安定多数に
2004年(平成16年)	アテネで108年ぶりにオリンピック開催	新潟中越地震／プロ野球50年ぶり新球団誕生！
2005年(平成17年)	ローマ法王ヨハネ・パウロ2世が死去	JR福知山線で107名の死亡事故／愛知万博開催
2006年(平成18年)	北朝鮮が核実験実施／ジャワ島地震発生	安倍内閣が発足／トリノ五輪で荒川静香選手が金
2007年(平成19年)	ミャンマーで反政府デモ	安倍首相突然の退陣／後任に福田総理就任
2008年(平成20年)	米大統領選でオバマ氏初勝利	ノーベル平和賞に南部、小林、益川、化学賞に下村
2009年(平成21年)	米クライスラー、GMが提携	自民党から民主党に政権交代／トヨタ販売台数世界一
2010年(平成22年)	チリム鉱山落盤事故33人奇跡の救出	ノーベル化学賞に岸根氏、鈴木氏受賞
2011年(平成23年)	タイ洪水被害／ビンラーディン殺害	東日本大震災／円高で、1ドルが最高の75円95銭に
2012年(平成24年)	米大統領選でオバマ氏再選される	ノーベル生理学・医学賞に山中伸弥氏受賞
2013年(平成25年)	中国共産党習金平総書記を国家主席に	富士山が世界遺産に／2020年東京五輪決定
2014年(平成26年)	ロシアがクルミア共和国を国家承認編入	御嶽山噴火する／消費税8%スタートする
2015年(平成27年)	パリで同時テロ、「イスラム国」の犯行	御岳山噴火／ノーベル賞に大村・梶田両氏に
2016年(平成28年)	米大統領選にトランプ氏勝利	熊本地震、死者50人／リオ五輪メダル41個
2017年(平成29年)	第一次トランプ米大統領が就任	14歳棋士、藤井四段が20連勝の新記録
2018年(平成30年)	タイの洞窟で少年ら13人全員救出	西日本豪雨で死者220人超／大谷翔平新人王
2019年(H31/令和1年)	新型コロナウイルスが世界的に流行	平成から令和に改元／浩宮様天皇陛下に
2020年(令和2年)	新型コロナ禍世界的に猛威	安倍首相辞任／菅首相誕生／藤井棋士2冠8段
2021年(令和3年)	バイデン大統領就任／米アフガン撤退	岸田内閣誕生／2020東京五輪大会1年遅れで開催
2022年(令和4年)	ロシア軍がウクライナへ侵攻(2月24日)	安倍元首相撃たれて死亡／ヤクルト村上宗隆が56本塁打
2023年(令和5年)	ハマスがイスラエルに大規模作戦	侍ジャパン世界一に／コロナ「5類」に移行
2024年(令和6年)	パリ・オリンピック大会開催・メダル45	能登半島地震／岸田内閣辞任し、石破内閣誕生
2025年(令和7年)	第二次トランプ政権発足／T相互関税	戦後80年で平和祈念式典／自民党参院選挙惨敗



感謝のセレモニー マキノ祭典

ご葬儀に関する事なら何でもご相談ください

24時間
安心ダイヤル

フリーダイヤル



ヨ イ セ レ モ ニ ー
0120-41-7062

■ 本 社：練馬区上石神井4-9-24 TEL:03-3929-1040

マキノ祭典

検 索

■ サロン：東大泉店・大泉学園町店・石神井公園駅前店・大泉学園駅前店・中野駅前店

創刊 25 周年を迎えて 記念 特集【あの日、あの時】 ②

地域活動 25 年 & 【かるかも便り】 創刊 100 号 記念特集

この25年間、石神井地域のまちづくり活動を積極的に行ってきた「石神井まちづくり会」は、石神井の住みよいまちづくりを目指しています。また地情報紙【かるかも便り】は春夏秋冬の年4回継続して発行を続けて来ました。これもひとえに地域の皆様のお陰で【創刊25周年・100号】を迎えることが出来ました。本当に有難うございます。



西 暦&和 暦	＜東京の出来事&練馬区の出来事＞
2000年(平成12年)	都営大江戸線環状全線開通／練馬区人口が65万8132人
2001年(平成13年)	大泉学園駅西側のアンダーパスが開通、練馬区健康都市宣言
2002年(平成14年)	区内在住の山本邦山さんが人間国宝に認定される
2003年(平成15年)	練馬駅～練馬高野台駅間連続立体複々線化事業完了
2004年(平成16年)	練馬区みどりを育む基金 みどりの葉っぱ基金を設置する
2005年(平成17年)	順天堂大学練馬病院が開院／第20回国勢調査で、練馬区の人口が68万4365人
2006年(平成18年)	練馬都市整備公社内に、まちづくりセンター（現 みどりのまちづくりセンター）開設
2007年(平成19年)	第16代区長に志村豊志郎氏就任／練馬区独立60周年／野村万作氏人間国宝に認定
2008年(平成20年)	彫金家桂聖盛仁氏人間国宝に認定／名誉区民顕彰、牧野富太郎、野村万作、松本零士他
2009年(平成21年)	牧野庭園が国の登録文化財に指定／みどりバス運行開始／練馬区基本構想を策定
2010年(平成22年)	石神井公園ふるさと文化館開館／第19回国勢調査で、練馬区の人口が69万3805人
2011年(平成23年)	日本銀行石神井運動場を公園用地として取得／第17代区長に志村豊志郎氏就任
2012年(平成24年)	東京スカイツリー開業／公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院が開院
2013年(平成25年)	富士山世界文化遺産に／西武池袋線と東武東上線が横浜まで直通運転開始して大変便利に
2014年(平成26年)	石神井松の風文化公園開園／第18代区長に前川氏当選／練馬駅北口に「ココネリ」開設
2015年(平成27年)	第20回国勢調査で練馬区人口が75万2608人に／ねりまこぶしハーフマラソン開始
2016年(平成28年)	「街かどケアカフェこぶし」を開設／石神井松の風文化公園で「みどりの新能」を初開催
2017年(平成29年)	練馬区内2ヶ所目となる「石神井観光案内所」／練馬区独立70周年記念事業開催
2018年(平成30年)	西武新宿線立体化の早期実現に向けて『西武新宿線立体化促進大会』を開催
2019年(平31/令1年)	世界農業サミット開かれる／ラグビーワールドカップ2019が日本で開催される
2020年(令和2年)	コロナウイルス拡大する／コロナ禍で東京2020年オリンピック開催延期される
2021年(令和3年)	東京2020年オリンピック開催される／高齢難聴者の補聴器購入助成事業開始
2022年(令和4年)	第50回「消費生活展ねりま」開催される／第20代区長選挙行われ、前川区長が再選される
2023年(令和5年)	コロナウイルス感染防止法5類へ移行する／第36回「照姫まつり」開催される
2024年(令和6年)	第3次みどりの風吹くまちビジョンを策定／ちばてつや氏文化勲章受章／MLB大谷翔平50-50達成する
2025年(令和7年)	東京都議会選挙で都民ファーストの会32人当選で最大会派に／かるかも便り創刊25周年に



～地域文化の交流点～ 観蔵院曼荼羅美術館

開館時間/土・日曜日 10:00～16:00

東京都練馬区南田中4-15-24

TEL3996-6858 FAX3996-6878

<https://kanzouin.wixsite.com/mandala>



秋のみどころ

石神井公園野鳥と自然の会の提供～【石神井公園 NOW】～

石神井公園の生き物たちは来るべき冬、やがて来る春に、命をつなぐ準備をします。



水辺観察園 オギと紅葉



ゲンノショウコにヒラタアブ



ツリフネソウにトラマルハナバチ

秋になると、石神井公園の生き物たちも、来るべき冬、やがて来る春に向け、命をつなぐ準備をします。

○植 物

三宝寺池の水辺観察園ではゲンノショウコやツリフネソウの花が咲き、ハナバチが吸蜜にやって来ます。ナンバンギセル、ホトギス、ヌスビトハギ、ヒガンバナも咲きみだれます。

三宝寺池から誘致林を抜けた公園の最西端には、ツルボやユウガギクの見事な群生が見られます。

秋も深まると、サクラタデや、昔からの野菊があちこちに咲いています。

メタセコイヤなどの黄葉、イロハモミジ、ナンキンハゼと紅葉が進み、秋の深まりを感じさせます。落ち葉やドングリを手に取り、その色や形から何の木か調べてみるのも楽しいでしょう。

○野 鳥

鳥たちにも少しずつ変化が訪れます。9～10月にはサンショウクイ、ヒタキ類といった渡り鳥、シギの仲間との思いがけない鳥達との出会いがあるのもこの頃です。

11月、いよいよ冬鳥たちが戻ってきます。コガモなどカモ類は次第に定着、種類も数も増えてきます。カモの仲間に加えモズ、ジョウビタキ、ウグイス、ツグミ、シロハラ、アオジ、シメ・・・。

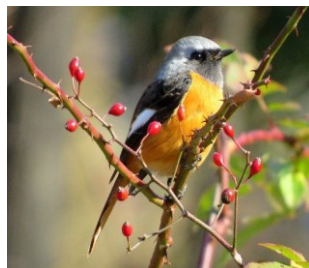
公園を散歩すれば、どの野鳥かに出会える事でしょう。



ヨシガモ



モズ



ジョウビタキ



アオジ

○昆 虫

秋の気配が漂い、赤トンボがたくさん見られるようになります。平地から山へ移動していたアキアカネが秋の里へと降りてきます。黒い眉斑のあるマユタテアカネ、翅の先端が褐色斑のコノシメトンボ、リスアカネなどは胸の模様で確かめましょう。

日本列島を旅する蝶、アサギマダラが立ち寄ってフジバカマの蜜を吸い、キジョランの葉に卵を産むこともあります。秋も深くなると成虫で越冬する蝶以外は姿が見られなくなります。

秋に鳴く虫のカネタタキやコオロギたちは夕暮れから聞かれます。秋は昆虫たちにとっても、子孫を残すため、求愛行動、交尾、産卵と大忙しです。



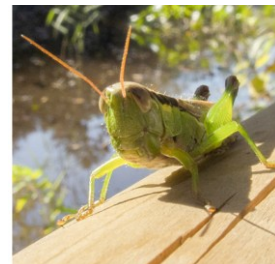
フジバカマにアサギマダラ



アキアカネ



コノシメトンボ



コバネイナゴ

毎月第4日曜日 9時～11時に定例自然観察会を行ないます
(定例観察会は当面会員だけで行います。お試し参加歓迎です。
入会は随時可能です)

問い合わせ先: 石神井公園野鳥と自然の会
練馬区東大泉6-49-11
青木 方 TEL:090-2447-7860

～練馬区 縁(ゆかり)のある漫画家たち～ 紹介シリーズ⑤

練馬区立石神井公園ふるさと文化館では、令和 6 (2024) 年 1 月から分室にて練馬区ゆかりの漫画家の紹介をしています。漫画「JIN」の作者である村上もとか館長をはじめ、練馬区内にはたくさんの漫画家が住んでいらっしゃいます。3 ヶ月ごとに 2 人の漫画家を紹介し、原画や漫画本などを展示しています。本誌では、ふるさと文化館分室で作品展示を行った漫画家を紹介しています。

下條 よしあき

昭和 46 (1971) 年、『漫画ジャンボ』(日本文華社)「傷だらけの墓標」でデビュー。週刊漫画サンデー漫画賞、「花咲町行方不知」佳作受賞後、『雨の朝サブは…』(原作:梶原一騎/劇画:下條よしあき/プレイコミック連載(隔週刊))、『マイコン刑事』(原作:鷹見吾郎(すがやみつる)/漫画:下條よしあき/月刊少年チャンピオン連載(月刊))。近年では趣味を生かしたゴルフや釣りを題材にした漫画を多く描いている。カルチャースクール漫画講師、出版社で漫画編集も行っている。



原画「マイコン刑事」

たかぎ 七彦

大学で史学を学ぶ。平成 10 (1998) 年に少年サンデー増刊号でデビュー。週刊モーニングで「なまずランプ」。その後「アンゴルモア 元寇合戦記」を角川書店の漫画サイト「カドコミ」で連載、平成 30 (2018) 年アニメ化、令和 6 (2024) 年末から弘安の役編が始まっている。



原画「アンゴルモア 元寇合戦記」

10 月～12 月は、三田紀房先生と竜崎遼児先生の作品を展示する予定です。ぜひご来場ください。

石神井公園ふるさと文化館 練馬区石神井町 5-12-16 TEL03-3996-4060

【練馬ジャズ教室発表会】開催 11 月 7 日 (金) 午後 1 時開演 ◎大泉学園ゆめりあホール
えーる教室と生涯学習センター教室の生徒さんが発表 お気軽にご来場を…

日常は、えーるは原則として毎月 第 1・3 月曜 午前 10 時 15 分～11 時 45 分

◎ところ：練馬区立男女共同参画センター えーる 2 階 視聴覚室

生涯学習センターは、原則として毎月 第 2・4 土曜 午前 10 時 15 分～11 時 45 分

◎ところ：練馬区立生涯学習センター 2 階 第 1 教室 または 第 3 教室

◎講師:矢作木の実(ジャズ歌手&ピアニスト) ◎入会金:4,000 円◎会費:5,000 円

練馬ジャズを楽しむ会 ご希望は 080-6607-4321 & e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp



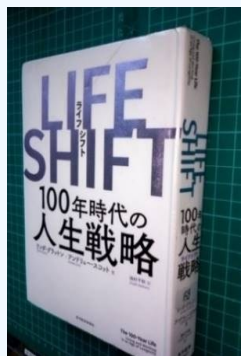
満員の盛況だった練馬まちづくり 第24回【歴史と文化講座】終る

毎年初夏に「南田中のまちを考える会」が主催している練馬まちづくり第24回の『歴史と文化講座』は、今年も去る6月20日(日)石神井公園ふるさと文化館で、74名の参加者があり開催された。第一部は【立花宗茂その迷いなき生涯】を17代当主の立花宗鑑氏が詳しく解説された。第二部は、戦国武将立花宗茂をNHK大河ドラマに招致しようと、日常活動の経過を柳川市出身で柳川観光大使の下河秀行が説明して終了した。



人生100年時代を快適に送るための【ねりま シニアライフ講座】

～セカンドライフをより豊かにするシニア向け講座～



最近「人生100年時代」とよく言われています。政府の有識者会議「人生100年時代構想会議」の議員を務めるリンダ・グラントン英ロンドンビジネススクール教授は人材論の権威者で著書「ライフ・シフト」で長寿化に対応し「人生100年時代」を提唱したことで知られている。グラントン氏が考える「人生100年時代」のイメージは、これまで【教育→仕事→退職後の余生】であった。これからは、【教育→仕事→学び直し→起業→社会貢献→余生】などとしている。年齢に関係なく知識や技能を身につけ長く働くことが重要としている。私には、とても出来そうでないが氏の意見には賛成である。このように今【働き方改革】が問われている。現在の日本人の平均寿命は、男性81歳、女性87歳で、健康寿命は男性72歳、女性75歳と言われており、高齢者は、フレイルもあり「健康寿命」は男女平均で、まだ約10歳も短い。そこで、第一部【人生100年時代をどう生きるか】。第二部人生100年時代の終活【人生最後の仕舞い方】の「ねりまシニアライフ講座」を企画しました。奮ってご参加ください。

◎とき：2025年10月5日(日) 開演：2時～4時 ◎ところ：練馬区石神井町 石神井庁舎 5階

◎講座：第一部：【セカンドライフをより楽しく！】 講師：ねりまシニアネットワーク楽友会 会長 下河秀行
第二部：終活をどうする【人生最後の仕舞い方】 講師：(株)まきの 石神井公園店 店長 好永章二

◎申込：申込み先着順に 50名 ◎会 費：500円 ◆会場には有料駐車場がありますのでご利用下さい。

◎申込みは、出来るだけe-mailで h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp TEL080-6607-4321 主催NSN楽友会

編 集 後 記

【かるがも便り】は、お陰様で前号創刊25周年を迎えた。今回の記事内容は、1面は「石神井公園駅南口西地区の再開発事業について」。2面は、歴史家葛城明彦氏による「練馬の歴史シリーズ②」を掲載し、

3面は、「練馬区内の美術館シリーズ」で観蔵院曼荼羅美術館を。4面～5面は、この25年の世界&日本出来事と、地元東京&練馬の出来事の特集した。

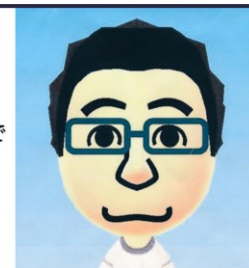
6面は、野鳥と自然の会の提供で【石神井公園NOW】。7面は、練馬区に「縁(ゆかり)のある漫画家シリーズ」を掲載。8面は、石神井界隈のイベントを紹介した。

地域情報紙【かるがも便り】の取材や編集に当たっては、いつも地域の興味があるテーマを考えて、多角的に取材と編集して伝えることを心掛けている。(編集部 下河秀行)

Shimizu Dental Clinic
シミズ デンタル クリニック
歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科
練馬区 石神井町 3-17-15 KYビル1階
石神井パークロード商店街 銀座通り
診療時間 9:00～18:00 月曜～土曜
お昼休み 13:00～14:00
日曜 祝祭日 年末年始 休診
03-6913-3517
<https://firstmolar.jp/>

～お知らせ～
当院では、**歯科訪問診療**を行っています
クリーニングから、入れ歯の製作・調整、虫歯・歯周病まで
ご家庭や施設など限られた環境でも
経験豊富で心優しい訪問診療の専門医がしっかり対応
みなさまの「食べる、笑う、話す」をサポートします
どんなお悩みにも温かく対応します お気軽にお問い合わせください

院長 清水 雄一郎



石 神 井
まちづくりの会

ご意見等は、☎&FAX、又は左下のe-mailへ送信してください。

TEL&FAX 03-5393-7381 携帯 080-6607-4321

【かるがも便り】は、区民交流センター・石神井庁舎・え〜る・練馬区内12の図書館・ふるさと文化館・勤福会館等にあります。